

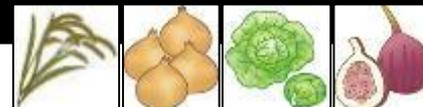
洲本市の農業経営モデル



もくじ

1. 水稻+野菜(たまねぎ・キャベツ)+果樹(いちじく)	2
2. 水稻+野菜(レタス)	3
3. 水稻+野菜(たまねぎ・キャベツ)+和牛繁殖	4
【解説】品目別の主な農機・施設等の概要	5
【ミニ知識】畜産業の経営パターン	8

水稲+野菜(たまねぎ・キャベツ)+果樹(いちじく)



年間営農スケジュール例

たまねぎやキャベツは、水稲収穫後の田んぼに定植

作物名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
水稲 (キヌヒカリ)			☆ (追加払)		○ →	△ →	→ →	→ →	■ ☆ (一時払)			
たまねぎ (ターザン)	→ →	→ →	→ →	→ →	→ →	■	☆		○	→ →	→ →	→ → △
キャベツ (輝岬)	→	■	■ ☆	☆					○ → △	→ →	→ →	→ →
いちじく* (柘井ドーフィン)	→ →	→ →	△ →	→ →	→ →	→ →	→ →	→ →	→ →	→ →	→ →	→ →
繁閑	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

【凡例】○:播種 △:定植 ■:収穫 ☆:入金
(※いちじくの収穫は、定植後2年目から)

所得の目安

品目	経営規模 (a)	収量 (t/年)	単価 (円/kg)	売上額 (円/年) 【A】	肥料農薬費 (円/年) 【B】	諸経費 (円/年) 【C】	減価償却費 (円/年) 【D】	所得 (円/年) 【A-B-C-D】	労働時間 (h/年)
水稲	100	5.4	230	10,592,000	1,211,000	3,794,840	2,887,193	2,698,967	2,286
たまねぎ	60	30.0	110						
キャベツ	40	20.0	100						
いちじく	30	9.0	450						

【メモ】

- 淡路島で一般的な作物体系と言えば、たまねぎなどの野菜類と水稲を組み合わせた多毛作です。農地の利用効率が高いうえ、作物の連作障害の防止にも繋がっています。
- 果樹栽培は、単一品目だけで生計を立てるのは難しいので、他の品目・作物や農業以外の収入源も必要になります。いちじくの場合は、産地としての規模があるため、JAによる市場出荷が可能です(柑橘類の場合は、産地化されてないため、個別で販路開拓が必要です。)
- 果樹は収穫まで年数がかかるため、廃園を継承する方法もありますが、長らく放棄されたところは病虫害や鳥獣害が常態化していて、環境整備のために改植を要するので、新たに開園する方が良い場合があります。開園を前提とする場合は、農地は取得しておくべきです。



水稲+野菜(レタス)

■ 年間営農スケジュール例

レタスは、水稲収穫後の田んぼに定植

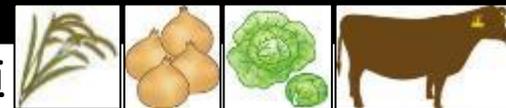
作物名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
水稲 (キヌヒカリ・ どんとこい)					☆ (追加払)	○ →	△ →	→ →	→ →	■ ☆	(一時払)		
レタス	年内穫り		☆						○ →	△ →	→ →	→ →	■ ☆
	厳寒期穫り	→	■	■ ☆	☆						○ →	△ →	→ →
	4月穫り	→	△	→ →	→ →	■	■ ☆	☆ ☆					○ →
繁閑		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

【凡例】○:播種 △:定植 ■:収穫 ☆:入金

■ 所得の目安

品目	経営規模 (a)	収量 (t/年)	単価 (円/kg)	売上額 (円/年) [A]	肥料農薬費 (円/年) [B]	諸経費 (円/年) [C]	減価償却費 (円/年) [D]	所得 (円/年) [A-B-C-D]	労働時間 (h/年)
水稲	80	4.3	230	10,624,800	1,042,600	4,104,000	2,731,765	2,746,435	2,868
レタス	160	48.0	200						

水稻+野菜(たまねぎ・キャベツ)+和牛繁殖



■ 年間営農スケジュール例

作物名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
水稻 (キヌヒカリ)			☆	(追加払)	○ →	△ →	→ →	→ →	■ ☆	(一時払)		
たまねぎ (ターザン)	→ →	→ →	→ →	→ →	→ →	■	☆		○	→ →	→ →	→ →
キャベツ (輝岬)	→ ■	■ ☆	☆						○	→ →	→ →	→ →
和牛繁殖*	(8月種付けの場合)	○ →	→ →	→ →	→ →	→ →	→ →	△ →	→ →	→ →	→ →	→ →
	→ →	→ →	→ →	→ →	→ ▼	→ →	→ →	→ →	→ →	→ →	→ →	→ →
	→ →	→ ■	☆									
繁閑	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

【凡例】○:播種・親牛導入 △:定植・種付け ▼:親牛出産 ■:収穫・子牛出荷 ☆:入金
 (*和牛繁殖は、9か月齢で導入、14か月齢で種付け、23か月齢で出産、その後9か月後に出荷)

■ 所得の目安

品目	経営規模 (a・頭)	収量 (t・頭/年)	単価 (円/kg・頭)	売上額 (円/年) 【A】	肥料農薬費 (円/年) 【B】	諸経費 (円/年) 【C】	減価償却費 (円/年) 【D】	所得 (円/年) 【A-B-C-D】	労働時間 (h/年)
水稻	100	5.4	230	13,442,000	3,505,600	3,980,600	3,121,707	2,834,093	3,788
たまねぎ	40	20.0	110						
キャベツ	40	20.0	100						
和牛繁殖	12	10	800,000						

【メモ】

- 畜産業は、糞尿による臭いが発生するため、新たな土地で開業する場合は、周辺住民の理解を得ることが不可欠です。
- 畜産業は初期投資が大きいので、和牛繁殖経営では技術研修も兼ねた雇用就農からのスタートが基本です。一方、和牛肥育経営は、繁殖経営よりも更に大規模な施設が必要で、新たに設備投資するのは困難なため、既存農家の経営継承が現実的です。
- 牛を育てるには、粗飼料(牧草類)と濃厚飼料(穀類)が必要ですが、いずれも輸入に依存傾向であり、経費の中でもウエイトが高いです。このため、経営状況は、飼料の国際価格の変動に影響を受けやすいです。市内産飼料の使用量を増やすと、手間は増えますが、経費が抑えられるだけでなく、地域の耕作放棄地発生防止にも貢献できます。

【解説】品目別の主な農機・施設等の概要(1/3)

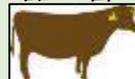
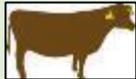
- 農業に必要な**農機・施設等は品目別で異なる**ため、農業を始めようとする際には、**多大な初期投資が必要**となります。
- 他方で、こうした**農機・施設等は税務上「減価償却資産」**として扱われるため、確定申告においては、導入時点で経費として計上するのではなく、定められた耐用年数で分割しながら、資産として使用できる期間中に**毎年「減価償却費」として計上**しなければなりません。
(法人の場合は、減価償却をするか否か選択できますが、個人事業主の場合は減価償却が必須となります。)
- 減価償却は、毎年の利益変動を少なくすることができる一方、初期投資による実際の出費と確定申告における経費計上の時期にズレが生じることから、導入した年の納税額は、出費の割に多くなる可能性があることを理解しておきましょう。
- 以下には、品目別の主な農機・施設等の他、新品購入時の参考価格等も掲載します。各経営モデルの減価償却費は、以下の費用を積み上げたものですが、**中古品の購入や継承、仲間との共同利用等**によって、経営モデルにおける減価償却費を抑えることができるので、**十分に検討**してください。

種類	概要	種類	概要
トラクター 	【品目】  【用途】 耕起 【新品価格】 4,200,000円 【耐用年数】 7年 【減価償却費】 600,000円	管理機 	【品目】  【用途】 谷上げ・畝立て 【新品価格】 270,000円 【耐用年数】 7年 【減価償却費】 38,571円
動力噴霧器 (自走式) 	【品目】  【用途】 薬剤散布 【新品価格】 870,000円 【耐用年数】 7年 【減価償却費】 124,286円	軽トラック 	【品目】  【用途】 運搬 【新品価格】 1,200,000円 【耐用年数】 4年 【減価償却費】 300,000円
倉庫 	【品目】  【用途】 保管、出荷作業 【新品価格】 7,000,000円 【耐用年数】 17年 【減価償却費】 411,765円	田植機 (4条) 	【品目】  【用途】 田植 【新品価格】 1,380,000円 【耐用年数】 7年 【減価償却費】 197,143円

【解説】品目別の主な農機・施設等の概要(2/3)

種類	概要	種類	概要
コンバイン (3条) 	【品目】  【用途】 稲刈り 【新品価格】 3,500,000円 【耐用年数】 7年 【減価償却費】 500,000円	野菜全自動移植機 	【品目】  【用途】 苗のほ場への移し植え 【新品価格】 1,520,000円 【耐用年数】 7年 【減価償却費】 217,143円
レタス包装機 	【品目】  【用途】 ラップ包装 【新品価格】 1,850,000円 【耐用年数】 7年 【減価償却費】 264,286円	マルチャー 	【品目】  ※畑の畝の保護・保湿・ 防草のためのシート 【用途】 マルチシート(※)を張る機械 【新品価格】 550,000円 【耐用年数】 7年 【減価償却費】 78,571円
玉ねぎポット苗用播種機 	【品目】  【用途】 ポット苗用の播種・種まき 【新品価格】 682,000円 【耐用年数】 7年 【減価償却費】 97,429円	玉ねぎ全自動移植機 	【品目】  【用途】 ポット苗のほ場への移し植え 【新品価格】 1,320,000円 【耐用年数】 7年 【減価償却費】 188,571円
玉ねぎ収穫機 	【品目】  【用途】 掘り起こし、葉切り 【新品価格】 1,353,000円 【耐用年数】 7年 【減価償却費】 193,286円	玉ねぎ拾取機 (ピッカー) 	【品目】  【用途】 拾い上げ、コンテナへの収納 【新品価格】 1,408,000円 【耐用年数】 7年 【減価償却費】 201,143円

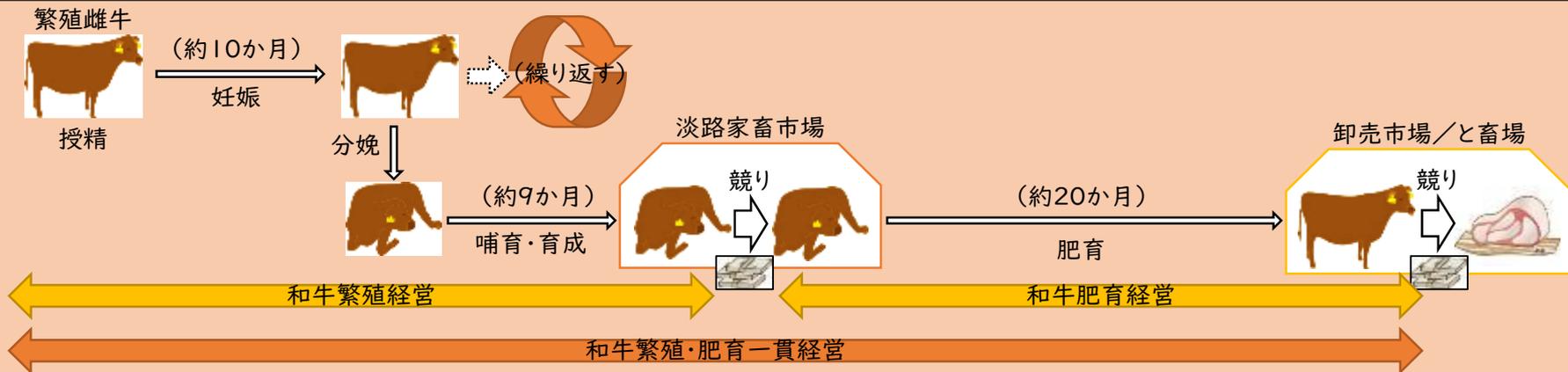
【解説】品目別の主な農機・施設等の概要(3/3)

種類	概要	種類	概要
音声式重量識別機 	<p>【品目】 </p> <p>【用途】 音声による重量階級分け</p> <p>【新品価格】 105,000円</p> <p>【耐用年数】 3年</p> <p>【減価償却費】 35,000円</p>	ロールベラー 	<p>【品目】 </p> <p>【用途】 牧草を拾い上げ成形・梱包</p> <p>【新品価格】 1,500,000円</p> <p>【耐用年数】 7年</p> <p>【減価償却費】 214,286円</p>
牧草反転機 (トラクター附属レーキ) 	<p>【品目】 </p> <p>【用途】 牧草の集草・水分の蒸散を促す反転</p> <p>【新品価格】 400,000円</p> <p>【耐用年数】 7年</p> <p>【減価償却費】 57,143円</p>	牛舎 	<p>【品目】 </p> <p>【用途】 飼育</p> <p>【新品価格】 10,000,000円</p> <p>【耐用年数】 19年</p> <p>【減価償却費】 526,316円</p>
繁殖用雌牛 (子牛) 	<p>【品目】 </p> <p>【用途】 子牛生産</p> <p>【新品価格】 800,000円(市場相場で変動)</p> <p>【耐用年数】 6年</p> <p>【減価償却費】 133,333円</p>	ベールラッパー (ラッピングマシン) 	<p>【品目】 </p> <p>【用途】 発酵粗飼料作成用ラッピング</p> <p>【新品価格】 1,900,000円</p> <p>【耐用年数】 7年</p> <p>【減価償却費】 271,429円</p>

【ミニ知識】畜産業の経営パターン

経営サイクル

肉用牛の場合



乳用牛の場合 (酪農経営)

